

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。
2. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ① 満期保有目的の債券
償却原価法(定額法)を採用している。
 - ② 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
該当なし。
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
原価法によって行っている。
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ① 建物・車両運搬具・什器備品
該当なし。
 - ② リース資産
該当なし。
 - (4) 引当金の計上基準
 - ① 賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。
 - ② 貸倒引当金
該当なし。
 - ③ 退職給与引当金
職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
 - ④ 役員退任慰労引当金
役員の退任慰労金の支給に備えるため、期末要支給額に相当する金額を計上している。
 - (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
3. 会計方針の変更
無し。
4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
預り出資金資産	165,810,877	12,610	0	165,823,487
役員退任慰労引当資産	687,500	250,000	0	937,500
退職給与引当資産	13,666,451	1,301,831	1,212,040	13,756,242
減価償却引当資産	1,000,000	0	0	1,000,000
子牛生産者積立資産	14,879,800	5,651,200	0	20,531,000
子牛生産者積立準備資産	93,302,060	0	1,727,300	91,574,760
子牛特別積立資産	46,150,212	0	0	46,150,212
子牛償還円滑化積立資産	4,282,231	362	0	4,282,593
マルキン基金資産	703,212,600	394,672,000	46,249,000	1,051,635,600
合 計	1,042,991,731	401,888,003	49,188,340	1,395,691,394

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財 産からの充当額	うち一般正味財 産からの充当額	うち負債に対応 する額
特定資産				
預り出資金資産	165,823,487	0	0	165,823,487
役員退任慰労引当資産	937,500	0	0	937,500
退職給与引当資産	13,756,242	0	0	13,756,242
減価償却引当資産	1,000,000	0	1,000,000	0
子牛生産者積立資産	20,531,000	20,531,000	0	0
子牛生産者積立準備資産	91,574,760	91,574,760	0	0
子牛特別積立資産	46,150,212	46,150,212	0	0
子牛償還円滑化積立資産	4,282,593	4,282,593	0	0
マルキン基金資産	1,051,635,600	1,051,635,600	0	0
合 計	1,395,691,394	1,214,174,165	1,000,000	180,517,229

6. 担保に供している資産
該当なし。

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(JA三重ビル5階1室)	2,180,993	2,180,992	1
合 計	2,180,993	2,180,992	1

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該資産の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該資産の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当 期末残高	債権の当期末残 高
未収金			
畜産特別資金等推進指導事業・中央畜産会	440,886	0	440,886
肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業・機構	4,546,421	0	4,546,421
肉用牛繁殖経営支援事業・機構	713,126	0	713,126
家畜防疫互助基金支援事業・機構	470,249	0	470,249
肉用牛肥育経営安定特別対策事業・機構	1,797,029	0	1,797,029
肉用牛経営安定補完事業・機構	8,384,786	0	8,384,786
飼料稲種子取扱事務受託事業・三重県	50,000	0	50,000
畜産関係団体調整機能強化事業・中央畜産会	96,529	0	96,529
飼養衛生管理推進事業・中央畜産会	141,570	0	141,570
馬インフルエンザ等防疫強化対策事業・中央畜産会	436,779	0	436,779
農場HACCP取組体制強化事業・中央畜産会	491,000	0	491,000
女子力発揮推進事業・中央畜産会	774,804	0	774,804
畜産酪農収益力強化事業・中央畜産会	359,209	0	359,209
酪農生産性向上事業・中央畜産会	538,444	0	538,444
自衛防疫強化特別対策事業・家畜協議会	214,468	0	214,468
養豚経営安定対策事業・機構	248,492	0	248,492
肉用牛産肉能力平準化促進事業・家畜改良事業団	105,000	0	105,000
マルキン手数料・生産者	514,500	0	514,500
養豚事業手数料・生産者	449,980	0	449,980
死亡牛処理経費・生産者	33,160	0	33,160
死亡牛処理管理手数料・生産者	79,800	0	79,800
衛生事業手数料・生産者	12,480	0	12,480

有価証券未収利息・野村證券、大和証券	181,766	0	181,766
証紙売上料・生産者	175,500	0	175,500
書籍販売代金・生産者	3,240	0	3,240
管理費・養鶏協会等	652,091	0	652,091
前払金			
30年度上期駐車場代	182,016	0	182,016
仮払金			
駐車場代立替	25,920	0	25,920
合 計	22,119,245	0	22,119,245

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時 価	評価損益
第136回利付国債(20年)	31,030,619	36,813,070	5,782,451
第139回利付国債(20年)	24,895,528	29,600,000	4,704,472
第143回利付国債(20年)	4,997,340	5,931,500	934,160
神戸市第14回公債(30年)	100,000,000	115,450,000	15,450,000
合 計	160,923,487	187,794,570	26,871,083

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	BS上の記載区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(補助金)						
子牛積立金	機構	指定正味	7,439,900	2,825,600	0	10,265,500
子牛積立金	三重県	指定正味	3,719,950	1,421,800	0	5,141,750
マルキン基金	機構	指定正味	527,409,450	291,492,000	30,174,750	788,726,700
畜産振興事業	三重県		0	1,100,000	1,100,000	0
畜産経営技術指導事業	地全協		0	5,626,000	5,626,000	0
畜産特別資金推進事業	中畜		0	1,194,876	1,194,876	0
衛生体制強化基金事業	中畜		0	19,000	19,000	0
子牛補給金運営適正事業	機構		0	8,646,798	8,646,798	0
肉用牛繁殖経営支援事業	機構		0	1,233,866	1,233,866	0
家畜防疫互助基金支援事業	機構		0	470,249	470,249	0
マルキン経営安定対策事業	機構		0	6,901,442	6,901,442	0
マルキン2-3月交付業務	機構		0	452,244	452,244	0
肉用牛経営安定補完事業	機構		0	8,384,786	8,384,786	0
死亡牛緊急検査推進事業	農水省		0	4,705,000	4,705,000	0
家畜生産農場支援事業	農水省		0	2,178,397	2,178,397	0
(受託金)						
飼料稲種子取扱事業	三重県		0	50,000	50,000	0
畜産団体調整機能強化事業	中畜		0	96,529	96,529	0
家畜飼養管理推進事業	中畜		0	839,570	839,570	0
馬インフル等防疫強化対策事業	中畜		0	436,779	436,779	0
農場HACCP取組体制強化事業	中畜		0	1,401,000	1,401,000	0
女子力発揮推進事業	中畜		0	774,804	774,804	0
畜産酪農収益力強化事業	中畜		0	1,559,209	1,559,209	0
酪農生産性向上事業	中畜		0	538,444	538,444	0

自衛防疫対策事業	家衛協		0	1,908,468	1,908,468	0
養豚経営安定対策事業	機構		0	248,492	248,492	0
貸付事業指導等事業	リース協会		0	195,593	195,593	0
肉用牛産肉能力平準化事業	事業団		0	105,000	105,000	0
合 計			0	49,066,546	49,066,546	0

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替	
マルキン基金を取崩し、マルキン補填金を交付するために振替えた額	40,233,000
合 計	40,233,000

14. 関連当事者との取引の内容
該当なし。

15. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし。

16. 重要な後発事象
該当なし。

17. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項
該当なし。